

平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 株式会社 大林組

上場取引所 東 福

コード番号 1802 URL <http://www.obayashi.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 白石 達

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高田 佳明

TEL 03-5769-1701

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,370,802	2.8	98,883	1.8	104,862	2.4	75,763	7.4
29年3月期第3四半期	1,333,197	2.8	97,132	31.2	102,433	29.3	70,562	39.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 116,406百万円 (54.7%) 29年3月期第3四半期 75,240百万円 (111.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	105.55	
29年3月期第3四半期	98.31	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	2,184,690	712,006	31.4
29年3月期	2,015,996	644,076	29.5

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 686,779百万円 29年3月期 594,160百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		9.00		19.00	28.00
30年3月期		14.00			
30年3月期(予想)				14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,915,000	2.3	134,500	0.6	140,000	0.1	95,000	0.5	132.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	721,509,646 株	29年3月期	721,509,646 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	3,697,834 株	29年3月期	3,724,509 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	717,801,683 株	29年3月期3Q	717,789,231 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 連結業績予想に関する事項につきましては、[添付資料]2ページをご覧ください。
2. 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年12月31日）における当社グループの連結業績につきましては、売上高は建設事業売上高が増加したことなどから、前年同四半期比約376億円（2.8%）増の約1兆3,708億円となりました。損益の面では、完成工事総利益が増加したことなどから、営業利益は前年同四半期比約17億円（1.8%）増の約988億円、経常利益は前年同四半期比約24億円（2.4%）増の約1,048億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比約52億円（7.4%）増の約757億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末比約1,686億円（8.4%）増の約2兆1,846億円となりました。これは、季節要因により工事代金債権（「受取手形・完成工事未収入金等」及び「電子記録債権」の合計）が増加したこと、保有株式の時価の上昇に伴い「投資有価証券」が増加したこと、事業用不動産の取得等により「建物・構築物」及び「土地」が増加したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比約1,007億円（7.3%）増の約1兆4,726億円となりました。これは、工事代金の支払に係る債務（「支払手形・工事未払金等」及び「電子記録債務」の合計）が減少した一方で、資金需要に対応して「コマーシャル・ペーパー」が増加したことなどによるものです。また、有利子負債残高は前連結会計年度末比約1,199億円（43.9%）増の約3,933億円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比約679億円（10.5%）増の約7,120億円となりました。これは、大林道路株式会社の完全子会社化に伴い「非支配株主持分」が減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い「利益剰余金」が増加したことや「その他有価証券評価差額金」が増加したことなどによるものです。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は31.4%となり、前連結会計年度末より1.9ポイント上昇しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期（平成30年3月期）の連結業績予想につきましては、現時点で見直した結果、平成29年11月8日の第2四半期決算発表時に公表した数値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	194,585	187,229
受取手形・完成工事未収入金等	720,361	780,503
電子記録債権	21,075	16,000
有価証券	2,519	2,242
販売用不動産	16,739	14,439
未成工事支出金	39,881	60,908
不動産事業支出金	24,200	27,961
PFI等たな卸資産	42,406	41,936
その他のたな卸資産	7,872	12,997
繰延税金資産	17,443	14,863
未収入金	78,009	66,736
その他	16,694	42,077
貸倒引当金	△142	△135
流動資産合計	1,181,645	1,267,762
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	92,587	103,085
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	29,554	44,440
土地	308,241	325,959
リース資産(純額)	228	219
建設仮勘定	28,986	21,528
有形固定資産合計	459,597	495,234
無形固定資産		
投資その他の資産	6,558	4,946
投資有価証券	346,245	400,212
長期貸付金	2,024	900
退職給付に係る資産	68	68
繰延税金資産	1,987	747
その他	18,118	15,049
貸倒引当金	△249	△230
投資その他の資産合計	368,194	416,747
固定資産合計	834,350	916,927
資産合計	2,015,996	2,184,690

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	485,408	475,548
電子記録債務	150,289	133,642
短期借入金	89,498	76,901
1年内返済予定のノンリコース借入金	6,832	7,128
コマーシャル・ペーパー	—	145,000
1年内償還予定の社債	25,000	10,000
リース債務	85	83
未払法人税等	30,533	10,774
繰延税金負債	402	421
未成工事受入金	106,541	109,959
預り金	102,707	116,686
完成工事補償引当金	3,048	3,031
工事損失引当金	7,751	5,204
その他	70,585	66,022
流動負債合計	1,078,684	1,160,404
固定負債		
社債	30,000	20,000
長期借入金	55,836	55,879
ノンリコース借入金	66,192	78,397
リース債務	126	130
繰延税金負債	46,956	61,911
再評価に係る繰延税金負債	21,091	19,723
役員株式給付引当金	301	267
不動産事業等損失引当金	993	993
環境対策引当金	616	314
退職給付に係る負債	51,029	52,214
その他	20,091	22,447
固定負債合計	293,235	312,279
負債合計	1,371,919	1,472,684
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,752	57,752
資本剰余金	41,752	43,794
利益剰余金	334,957	387,670
自己株式	△1,964	△1,938
株主資本合計	432,497	487,279
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	140,246	177,587
繰延ヘッジ損益	△283	112
土地再評価差額金	20,435	19,788
為替換算調整勘定	△365	128
退職給付に係る調整累計額	1,629	1,882
その他の包括利益累計額合計	161,662	199,499
非支配株主持分	49,916	25,227
純資産合計	644,076	712,006
負債純資産合計	2,015,996	2,184,690

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高		
完成工事高	1,284,196	1,321,876
不動産事業等売上高	49,000	48,926
売上高合計	1,333,197	1,370,802
売上原価		
完成工事原価	1,136,153	1,167,064
不動産事業等売上原価	34,247	34,118
売上原価合計	1,170,401	1,201,182
売上総利益		
完成工事総利益	148,043	154,812
不動産事業等総利益	14,752	14,808
売上総利益合計	162,796	169,620
販売費及び一般管理費	65,663	70,736
営業利益	97,132	98,883
営業外収益		
受取利息	1,410	1,206
受取配当金	5,636	6,057
その他	604	1,142
営業外収益合計	7,652	8,406
営業外費用		
支払利息	1,840	1,581
子会社株式取得関連費用	—	472
為替差損	298	—
その他	211	373
営業外費用合計	2,350	2,427
経常利益	102,433	104,862
特別利益		
投資有価証券売却益	3,037	3,135
その他	626	585
特別利益合計	3,664	3,720
特別損失		
減損損失	0	1,291
その他	235	818
特別損失合計	235	2,109
税金等調整前四半期純利益	105,862	106,473
法人税、住民税及び事業税	22,785	28,291
法人税等調整額	8,363	918
法人税等合計	31,148	29,209
四半期純利益	74,713	77,263
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,151	1,500
親会社株主に帰属する四半期純利益	70,562	75,763

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	74,713	77,263
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,518	37,291
繰延ヘッジ損益	67	395
為替換算調整勘定	△7,313	1,172
退職給付に係る調整額	265	251
持分法適用会社に対する持分相当額	△11	32
その他の包括利益合計	526	39,142
四半期包括利益	75,240	116,406
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	73,782	114,246
非支配株主に係る四半期包括利益	1,458	2,159

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計
	国内 建築	海外 建築	国内 土木	海外 土木	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	745,172	239,334	241,998	57,692	27,563	1,311,760	21,436	1,333,197
セグメント間の 内部売上高又は振替高	27,890	29	15,301	—	852	44,074	5,537	49,611
セグメント売上高	773,062	239,363	257,299	57,692	28,416	1,355,834	26,974	1,382,808
営業利益又は営業損失								
外部顧客売上高に対応する 営業利益又は営業損失(△) (注2)	60,147	3,655	26,464	△872	6,374	95,768	1,363	97,132
セグメント間の 内部営業利益又は振替高	535	△17	740	△2	△0	1,255	△64	1,191
セグメント利益又は損失(△)	60,683	3,637	27,205	△875	6,373	97,024	1,299	98,324

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、PFI事業、再生可能エネルギー事業、金融事業及びゴルフ場事業等を含んでいる。

2 「外部顧客売上高に対応する営業利益又は営業損失」は、「セグメント利益又は損失」から「セグメント間の内部営業利益又は振替高」を控除した金額であり、「外部顧客売上高に対応する営業利益又は営業損失」の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計
	国内 建築	海外 建築	国内 土木	海外 土木	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	734,479	281,965	248,112	57,318	25,879	1,347,755	23,046	1,370,802
セグメント間の 内部売上高又は振替高	39,788	65	11,508	—	855	52,218	5,897	58,116
セグメント売上高	774,268	282,031	259,621	57,318	26,735	1,399,974	28,944	1,428,919
営業利益								
外部顧客売上高に対応する 営業利益(注2)	60,684	2,843	27,578	440	4,789	96,335	2,547	98,883
セグメント間の 内部営業利益又は振替高	2,061	△16	12	△1	△0	2,055	△56	1,998
セグメント利益	62,745	2,827	27,591	439	4,788	98,391	2,490	100,882

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、PFI事業、再生可能エネルギー事業、金融事業及びゴルフ場事業等を含んでいる。

2 「外部顧客売上高に対応する営業利益」は、「セグメント利益」から「セグメント間の内部営業利益又は振替高」を控除した金額であり、「外部顧客売上高に対応する営業利益」の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし。